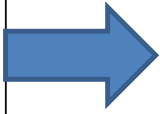


茨城県ボランティア・市民活動推進事業費助成金交付申請書

申請書作成日: 令和 4年 5月 1日

団体・グループの概要	団体・グループ名	つながるはんどちゃんの会			(法人格の有無: 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>)	
	代表者名	茨 城 太 郎 <input checked="" type="checkbox"/>				
	事務所・活動拠点の所在地等	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇				
		茨城県 〇〇市 〇〇 〇〇-〇				
		TEL	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	FAX	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	
		E-mail	〇〇〇〇 @ 〇〇. 〇〇			
	主な活動地域		〇〇市			
連絡担当者	氏名	茨城 太郎	TEL	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇		
	※申請内容についてのお問い合わせ先となる、常時連絡可能な連絡先をご記入ください。					
設立年月日	平成26年 4月 1日	会員数	20人			
これまでの活動概要	<p>これまで実施してきた活動内容について、箇条書きで簡潔に記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域で孤立しがちな方達への居場所づくり活動を実施。 ・毎月1回、市民センター等を利用し、交流会を開催。 ・会のメンバーは、ふれあいサポーターという名称で交流会で支援を行う他、ひきこもりの方達への訪問支援や、EメールやFAXでのメッセージ交換による支援を実施。 ・他市町村で、同様の支援を行う複数団体と連携し、年1回、活動報告会を実施。 					
申請事業概要	申請事業名	ひきこもり支援シンポジウムの開催事業				
	申請事業 (該当する事業に○をつけてください)	<input checked="" type="radio"/> (1)「活動助成コース」				
		<input type="radio"/> (2)「物品購入助成コース」				
助成金申請額	_____ 244, 000円					

申請事業概要	<p>取り組み課題・取り組みテーマ</p> <p>(地域には、どのような課題があるのか)</p>	<p>地域で孤立しがちな方達への居場所づくり支援を行ってきましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、地域ではこのような悩みを抱えた方達が増えてきていると感じています。</p> <p>今までも複数団体と連携し、活動報告会を実施してきましたが、より多くの人たちに、この現状を知ってもらう必要があると捉えており、県内複数個所でシンポジウムを実施し、茨城県における支援の現状を知ってもらい、新たな支援者の育成を目指します。シンポジウムの実施により、地域での孤立に悩む方達が支援を受けやすい環境を作ります。</p>											
	<p>対象</p> <p>(誰に対して)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ひきこもり等、地域での孤立に悩む当事者や家族。 ・支援活動を行うボランティア団体NPO団体。 ・ひきこもりの支援活動に興味のある県民の方達。 											
	<p>実施期間</p> <p>(いつ)</p>	<p>令和4年10月から令和5年1月の期間に開催予定</p>											
	<p>活動内容</p> <p>(どこで、何を、どのように行うか)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ひきこもりの方への訪問支援を長年実施している県外NPO活動者を講師に招き、支援で心掛けていることや、地域の社協・行政・学校等との連携について講演いただきます。 ・シンポジウムは、県北・県央・県南と3地域に分けて開催し、それぞれの地域で活動する団体に登壇してもらい意見交換を行います。 ・3回のシンポジウムを報告書としてまとめ、つながりのある複数の支援団体に配布します。社協・行政・学校と連携を目指す際には、それぞれの団体が報告書を活用することでスムーズな連携につながると考えています。 											
	<p>協同・連携</p> <p>(どのような団体と連携しているか・連携を目指すのか)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでも地元社会福祉協議会のボランティア祭りに参加する等、社会福祉協議会と連携しながら活動を行ってきました。 ・県内の他の団体では、社会福祉協議会とのつながりができていない団体もあるため、今回のフォーラムをきっかけに、各団体と社協とのつながりを強められればと考えています。 ・それぞれの団体が社協と連携して動ける状況をまず作り、社協と連携しながら行政や学校等とのつながりを作っていきたいと考えています。 											
<p>事業実施フロー</p>	<p>月</p>	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
<p>内容</p>			<p>開催にむけ、すでに連携の取れている複数団体とシンポジウム内容の協議を行う。</p>		<p>交付決定予定</p>		<p>交付決定を受け、講師の日程調整や会場の確保、広報活動を開始。</p>		<p>シンポジウム開催</p>	<p>シンポジウム開催</p>	<p>シンポジウム開催</p>	<p>報告書の作成</p>	
<p>計画性</p> <p>(今年度計画・今後の計画)</p>	<p>連携している他の支援団体からも、新型コロナウイルス感染拡大下の状況だからこそ、ひきこもりの方達がおかれている現状を知ってもらうことが、より必要との声が挙がっています。</p> <p>自分たちの団体が中心となり、シンポジウム開催に向けた検討会を、月1回ペースで開催を計画しています。</p> <p>今回の取り組みで得られた経験をもとに、次年度以降も定期的にシンポジウム開催を継続したいと考えています。</p>												
<p>他の助成金・補助金について</p>	<p>申請事業に係る費用について、他の助成金・補助金を申請している場合は、その内容を記入してください。</p>												
<p>(他の助成金・補助金を申請している場合、記入してください)</p>	<p>・名称:</p>												
	<p>・交付決定時期:</p>	<p>月頃</p>											

(事業名) ひきこもり支援シンポジウムの開催事業 収入支出予算書

1 収入額

内 訳	金 額
茨城県ボランティア・市民活動推進事業費助成金	244,000
各団体の自主財源等	30,000
合 計	274,000

申請には、助成事業に係る費用のうち1割以上の自主財源等の負担が必要になります。

2 支出額

内 訳	単 価	数 量	金 額	金額の内訳	
				助成金	自主財源等
講師謝金	40,000	3	120,000	100,000	20,000
登壇者(活動報告者)謝礼	5,000	6	30,000	25,000	5,000
会場賃借料	5,000	3	15,000	10,000	5,000
広報チラシ作成費	3	3,000	9,000	9,000	0
活動報告書作成費	1,000	100	100,000	100,000	0
合計支出額			274,000	244,000	30,000

同封書類(以下の書類の添付は必須です)	添付チェック
団体・グループとしての予算書 (R4) ・ 決算(見込)書 (R3)	
会則	
見積書(3万円以上の物品購入時)	

記入しないでください。

同封書類に漏れがないかチェックしてください。

※事務局使用欄	No.				
	受付日	書類確認	連絡		